# CO中毒患者の夫をかかえて

新港 後藤清子

三川鉱炭じん爆発大災害から早くも満三年を迎えようとしています。その間二度と繰返してはならぬとの労仂者の願いも無視するかのように、伊王島、夕張、三井山野と事故がおきています。しかし政府、三井鉱山は反省の色すらなく、遺族・CO患者の要求に対して、氷のような冷たい態度で接し、あくまでも生産に力をいれ、保安を無視し、次々と事故がおき、殉職者が出ています。二年間の間に二〇数名も殺されました。一酸化炭素というものがこれほど恐しいものとは知らず当時はすぐよくなるだろうと思っていたものの、二年三カ月たったいまなお意識も回復せず、ただ生きる屍同様の宮嶋さん、身体の自由を失い、自分の妻や子供の顔すらわからない人たちなど、まだ七百余名の被災者が苦しい療養生活を送っています。

外泊で帰ってきても、はしの上げ下げ、着物の着かたからおしえなければ、自分一人ではどうていできず、何を相談してもただその場だけ。ときどきおそいかかる頭痛に頭を抱え、そんなときでもどうしてやることもできず、軽症だといわれる人でも、知能の低下、記憶の減退、性機能障害と、生きる人間の楽しみは何一つできません。この先何年かかって癒るか見通しもつかない良人を抱え、差別をされたあげくの低賃金の六〇%では、とうてい生活ができません。生活保護基準以下ですが、内職をして家計を支えようとしても、行くに行かれず、子供さえ満足に学校にやることもできません。子供も心配のあまり気もおちつかず、成績も低下して行っております。そんな子供の寝顔を見ながら、いつ癒るかわからない良人や小さい子供を抱え、この先どうして生きて行くんだろうかと思うと、夜も眠れません。でもいまここでくじけてはいけないと思い、しりにむちを打ち立ち上がっています。

三井鉱山はこんなおそろしいことをしていながら責任を取ろうともせず、政府・病院と結託し、いま一番リハビリが必要といわれながらもただ栄養剤だけ与え、個人にあった訓練は全然せず、ソフトボールとかバレーボールをさせる位です。通院者の中で、入院しなくてはできないような人でもほったらかしです。それどころか一人でも早く退院させようとして、今度四三名の退院通告がきています。その人たちの中には字さえ書けず、自分のことでも満足にできない人がいます。そうすることは三年で首を切ろうとしているからです。

まここで首を切られては親子路頭に迷います。そのためにもぜひ特別立法を制定してもらわなくては困ります。私たちだけの力ではどうにもできません。ぜひ世間の皆様方の御力添を御願い致します。私たちも二度とこのような事故を起こさないように、また一人でも主人のような人をださないようにと、三井鉱山への責任追及と特別立法制定までは一生懸命頑張りますので、よろしく御協力をお願いします。

## 入試準備教育のへい害

今年は補習授業を全廃します。

福教組は昨年の運動方針で「昭和四一年度より補習授業を全廃する」ことを決め、昨年もその体制をもり上げてきました。私たちは補習授業といっても、チエのおくれた子どもや、長欠の子どもの回復教育や、個別指導といっしょに考えてはいません。全国一斉学力調査の点数をよくするためとか、高校入試の準備教育として補習授業をおこなっていることをさしているのです。全国的にもようやくテスト点数中心主義の教育や、入試準備教育の弊害が問題とされはじめました。

大牟田でも三年前から、具体的に市教委、校長会、PTAなどの間に討論されはじめました。しかし、教師の側における不安や、父母の中からの強い要求もあり、全面中止の線までは、全中学校の足なみがそろいませんでした。

## せめて高校までは

補習授業は、そのほとんどが親の希望によって始められたといえます。「せめて高校まではやりたい」「できれば大学まで行かせたい」という子をもつ親の要求は、全国的にも九八%（文部省調べ）にもなっています。いまの"学歴偏重"という社会のしくみのなかでは、「少しでもらくな暮しをさせたい」という親の願いは、労仂者として歩んできた苦しい反省（昭和一五年旧制中学一五%、残り八五%は小・高小卒）から、せめて高校卒程度の学歴をつけさせたい。それが親としての義務であるという切実な心情になっています。

## 中学教育をゆがめるもの

このため補習授業の弊害が、中学教育そのものを大きくゆがめてきました。さらに父母の教育に対するまちがった考えを助長してきました。また教師自身の問題としても、もっともっと反省せねばならない問題もかもしだしています。いまこれらの問題を含めて、中学校の代表によって準備教育廃止のための話し合いをすすめています。補習授業をやむなく行なわねばならないところに、現実の学力テスト、受験競争体制のもつ深刻な問題があると思います。ここに私たちは目を向けねばならない課題があるのではないでしょうか。

## 家庭生活を高めるために (10)

# 補習授業全廃へ

市教組 石川保

ところが現実には、これらの親の要求とは反対に、政策として高校のワクはせばめられ、ベビーブームに対する手だてもなく、三六・七年ごろから高校にむかって押し寄せ、進学競走はいっそうはげしくなります。

## 理解し合う ②

# 金はなくとも

四山・福祉五分会

菊川五百子さん（40才）

夫へ一言

東京へ就職した長男が高校時代のとき、ちょうど三池斗争で、そのときから好きな酒もあまり飲まなくなって、いまでは小遣いもタバコ代だけ、その上妻や子供へも理解があっては、優秀亭主にわがまま女房みたいで、私の方が気がひけます。

### "親の権威"

貴方から"なるべく子供と一緒にいて話相手になってくれ。子供ながら、やっぱり"親の権威"みたいなものを無意識にも持っているんだと、おかしくもなります。

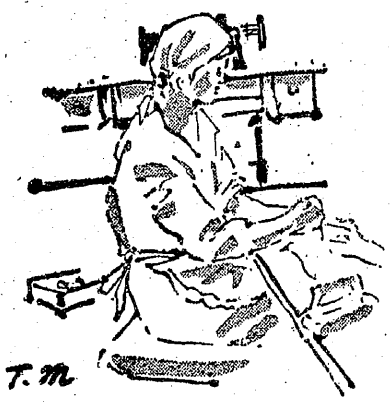
### 家庭での民主化

貴方から文句をいわれないことをいいことに、私は自分でやりたいことをやっています。

主婦会の会議や学習会にも、貴方の方から"早くいかんと遅れるぞ"とせかされて、心配なく十分学習し、活動できる気がします。

民主化されたとはいいながら、主婦は自分のことで家を明けることもなんとなく気がひけてしまいます。

そんなとき、貴方の何げない言葉が、安心して出やすく、勇気づけられます。



### "一言"なんて気がひける

"夫へ一言"なんていっても、いうことがなくて困っています。貴方とは友だちみたいになんでも話すし、私の方がわがままばかりいいますが、それでも言葉多く話さなくとも、お互いに通じています。

そんなことを思うと、昔はしゃくにさわった、貴方の風呂ぎらいに、病院ぎらいも、慣れたこともありますが、がまんすることにします。

金はなくとも、二人でならどんな困難にも立ちむかえそうです。

## 詩

替え歌

### 第二組合心の歌

〈元歌・女心の歌〉

作詩 三川・岡浦益実

会社だけはと信じつつ
生命削って掘ってるが
仂く切羽が危なくて
つのる日毎の不安感

残業、残業でくたびれて
帰りゃお酒でうさはらし
酔っているときゃ痛まぬが
さめてなお増す神経痛

権利ですもの人並に
特休とったが何故悪い
今度しみじみ知らされた
企業合理化のうらおもて

どんなに俺らだましても
だまし通せるものじゃない

## 「抵抗日記」(9)

# 妻の涙

港務 柿坂敏

妻と結婚した当時、私が一番驚き、そして不満だったことは、喜怒哀楽を表情に出さない、まるで感情表現の術さえ知らないかのような妻の態度であった。涙や、笑いを人に見せないことが女の美徳であるかの如くにしつけられた時代もあったが、妻のはそんな作為的なものではなく、孤独に土と取り組んで育った自然の環境が、性格までに進化した本格的な頑強さをもっていた。人一倍多感なる私にとってはこのことは何時も心の何処かにひっかかっている不満であり、苦痛でもあった。そんな死火山的な妻の感情山脈が、結婚以来二十何年ぶりに見事な大爆発をおこしたのである。

それはいま考えても身ぶるいするようないやな、暗い、悲しい、組合分裂の前夜の出来事だった。署名運動で神経も体もすりへらし帰宅すると、妻は私の顔を見るなり、せきを切ったように両眼から涙のしずくをボタボタ落した。はじめてみる妻の涙に、ぼうぜんとなっている私に、部厚い主婦会の脱退届を手渡し、涙に声をつまらせて、「この社宅で残ったのはうちと山田さんと二軒だけよ」といって、まるでぼたんの花のくずれるように畳の上に泣きくずれた。その夜私は妻を女としてでなく、人間として同志としてだきしめながら、泣きじゃくる妻に、人間の善意を信じ、正しく生きぬく人間としての条件を、夜の白むころまで語りあかした。そして、裏切られた人間の悲しみと怒りを、はじめてみる妻の涙でしみじみと味わった。

それ以来妻は、斗争のあげくれに嬉しいにつけ、悲しいにつけ、まるで過去の分まで取り返すかのようによく泣いた。斗いの日々に妻の流す涙は、女の大きい成長として、人間の善意の証として私には心よかった。

ある詩人が「真珠は貝の涙」だとうたったが、いま三池の妻たちが流している涙は真珠の価値以上に評価される未来が必ず必ず来ることを、私は妻と二人で信じよう。

口でいうのとうらはらに
保安二の次、まず生産
下げてしまったお金（賃金）な
ら
力合せて　もう一度
きっと来る来る、よい現場
希望捨てずに皆ごろう

## 様モ興メ

### シーツやカバー類の洗たく

シーツやカバー類は、たびたび洗っているとだんだん白さがなくなってきます。色のおちる心配のないモメンは、洗濯液の温度が高いほどきれいになるものですから、時々煮洗いするとよいのです。時間は二〇分から三〇分が適当でしょう。また、ふだん中性洗剤を使っている場合、ふつうの石けんをまぜて煮洗いすると、効果があがります。

### ビールや酒のシミ

ビールや酒のシミは、すぐその場でしぼった手ぬぐいにはさんで、たたくようにしておきます。古いシミは、アルコールか二〇倍のアンモニア水でふきとるようにします。

## 沖縄へ青年代表を送る

大地評青婦協は、六月一九日から、交流のため青婦協代表四名を沖縄へ派遣することにした。

アメリカのベトナム侵略戦争の前戦基地として位置づけられている沖縄。農民は土地を奪われ、労仂者は低賃金に苦しめられながらたたかっている沖縄県民。

日本独占資本の体制的合理化攻撃に対して、平和と生命と生活を守るわれわれのたたかいにとって同じ攻撃をうける沖縄問題は決して人ごとではない。

今回の沖縄での交流を成功させるため次の通り講演会を行なう。

とき　六月三日(土)午後六時
ところ　大牟田市民会館
整理券　一〇〇円
講演
ベトナム戦争と日本
九大教授　具島謙三郎
われらは何をなすべきか
三池労組書記長　塚元敦義

## ニュース・コーナー

オバケも食えぬ物価高。連休は違出をやめて緊縮ムードのゴロ寝。ゴールド（金）ウイーク（弱い）の一週間。

× ×

七月から郵便料値上げ。ハガキ七円。封書一五円。速達五〇円。年賀ハガキは七円と八円に。とくに第三種の値上げ、第五種の廃止には"組合宣伝に大打撃"の声。